

(リコールではありません)

Apeksフライトレギュレーターのダイヤフラムクランプについて

お得意先様、

この度、フライトレギュレーターのオーバーホールを行う際に、部品番号#155752のダイヤフラムクランプのネジ部に潤滑剤を塗布して、部品番号#155758の本体に組み付けを行う事業者様がられる事が判明しました。これはメンテナンスマニュアルでは指示されていない行為です。

#155752のダイヤフラムクランプのネジ部に潤滑剤を塗布してしまいますと、規定トルク値よりも強い力で締め付けを行ってしまいます。その結果、ダイヤフラムクランプにダメージを与えてしまい、潜在的な破損の危険性を生んでしまいます。
#155752のダイヤフラムクランプ及び#155758の本体のネジ部には絶対に潤滑剤を塗布しないでください。万が一当該部分に潤滑剤を塗布した事業者様は、安全の為に潤滑剤が塗布された個体を回収して頂き、#155752ダイヤフラムクランプを新品に交換してください。

なお、弊社日本アクアラング株式会社でオーバーホール作業した物については、当該部分に潤滑剤を塗布しておりませんので基本的に緊急のご対応は不要です。ただし、以前に弊社以外の事業者様でオーバーホールをした実績があります場合は念のために弊社までお送り頂ければ、ダイヤフラムクランプを新品に無償交換させていただきます。これは弊社以外の事業者様で過去に当該パーツにダメージが加えられた潜在的なリスクを取り除く為の安全措置となります。

オーバーホールをされる事業者の皆様に、今後お願いしたい事 ～安全の為に～

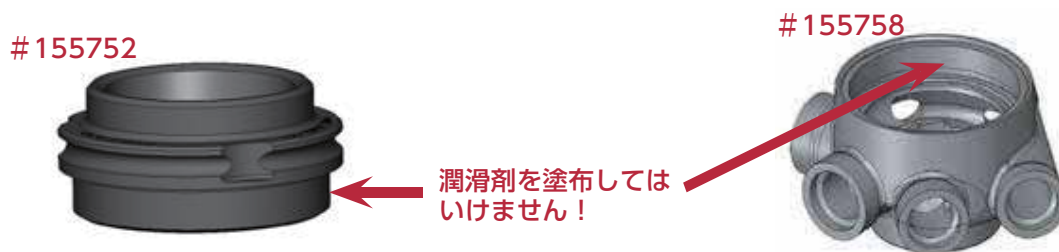
今後、フライトレギュレーターのオーバーホール作業をされる場合は、必ず#155752のダイヤフラムクランプを新品に交換してください。これは目視で変形や不良がダイヤフラムクランプに認められなくても、視認できない潜在的なダメージの危険性を排除する為ですので、必ず行ってください。

#155752のダイヤフラムクランプを組み上げる際は、#155758の本体ネジ部がきれいである事を確認し、また潤滑剤などは完全に取り除いてから行ってください。

今後はフライトの#150250ファーストステージ用サービスキットには、#155752ダイヤフラムクランプが含まれますので、オーバーホールの際は必ず新品交換をお願い致します。

以下に潤滑剤を塗布してはならない場所を示しました。

ご不明な点等ございましたら、下記へメールにてお問い合わせ頂くか、担当営業マンまでご連絡ください。



※ご案内

2019年よりフライトに限らず、パーツキット/サービスキットがある器種に関しては、パーツキット/サービスキットに含まれるパーツの個別の販売(バラ売り)は基本的には致しません。パーツキット/サービスキットでご注文頂き、オーバーホールの際はパーツキット/サービスキットの部品は全て新品交換をお願いする事になります。また消費者保護を目的としてパーツの供給に制限を設ける予定です。詳細は、改めて後日ご案内をさせていただきます。